

【2022年3月号の内容】

- 1) 中小企業の「過剰債務率」34.7%、2.4ポイント悪化
- 2) 国内106銀行 中小企業向け貸出が過去最高も、伸び率は鈍化
- 3) 「円安」関連倒産、2カ月連続で発生なし ～「為替」関連倒産～
- 4) 環境にやさしい自動車を選んで「ゼロカーボン・ドライブ」しませんか？
- 5) 室温を暖かく保ちながら換気する上手な方法を知っていますか？

【1】中小企業の「過剰債務率」34.7%、2.4ポイント悪化

.....

東京商エリサーチは2月1日～9日にかけて、債務の過剰感についてアンケート調査を実施した。「コロナ前から過剰感がある」は13.6%、「コロナ後に過剰となった」は18.9%で、合計32.6%の企業が「過剰債務」であると回答した。これらを合計した「過剰債務」企業の割合は、前回調査（2021年12月）の29.7%から2.8ポイント悪化し、3割を超えた。「オミクロン株」の感染拡大に伴う人流の抑制や、サプライチェーンの乱れによる生産の乱れなどが影響したとみられる。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220222_01.html

※外部サイトとなります。

【2】国内106銀行 中小企業向け貸出が過去最高も、伸び率は鈍化

.....

国内106銀行の2021年9月中間期の総貸出金残高は、499兆1,332億円（前年同期比0.2%増）で、調査を開始した2010年以降、9月中間期では最高を記録した。ただ、コロナ禍の企業への資金繰り支援が一巡し、伸び率は鈍化した。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220218_02.html

※外部サイトとなります。

【3】「円安」関連倒産、2カ月連続で発生なし ～「為替」関連倒産～

2022年2月の為替関連倒産のうち円安関連倒産は2カ月連続で発生がなかった。
2021年9月末は1ドル＝109円82銭だったが、10月には111円88銭と110円台に乗せ、2022年1月には115円43銭に円安が進んだ。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220301_01.html

※外部サイトとなります。

【4】環境にやさしい自動車を選んで「ゼロカーボン・ドライブ」しませんか？

新型コロナの流行で、密を避ける移動手段として、プライベートな空間が
つくれる自動車が注目されています。
価格や性能、デザインなど、自動車選びの基準はさまざまですが、せっかく
買うなら環境にやさしい「エコカー」にしてみませんか？

■詳しくはこちら

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/kaiteki/topics/20220210.html>

※外部サイトとなります。

【5】室温を暖かく保ちながら換気する上手な方法を知っていますか？

新型コロナウイルス感染症の流行で、室内を換気する意識が高まっています。
寒い冬は、換気をためらってしまう方も多いかもしれませんが、ちょっとした
工夫で、部屋の暖かさを保ちながら換気をすることができます。

■詳しくはこちら

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/kaiteki/topics/20220301.html>

※外部サイトとなります。

※本メールはEST Groupのサービスをご利用いただいた方にお送りしています。

※今後EST Groupからのご案内が不要の場合、ご連絡ください。

※記載された内容は予告することなく変更される場合があります。

EST Group 株式会社

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2 丁目 1-14

(C) EST Group. All rights reserved.